

1次関数 1・1次関数とグラフ

2 1次関数の意味(その3)

(1/4) ■ 1次関数の式の成り立つ範囲 ■

1次関数の式の成り立つ範囲

— ●★解法の技術★の学習のしかた● —

- (1) 下の答案を理解し、「考え方」を覚えましょう。／覚えたら、……
 (2) 模範解答を見ないで、「理解のチェック」の問題を解いてみましょう。
 (答案を見ながら書くと勉強になりません。一度、「考え方」を頭の中に入れることが大切です。)

★解法の技術★

自然現象の中には、1次関数になるものがよくあります。

気温は、地上から10kmまでは、高度が1km増すごとに6°Cずつ下がっていくといえます。地上の気温が20°Cのとき、地上からの高さの x kmのところの気温を y °Cとして、次の問いに答えなさい。

- (1) y を x の式で表しなさい。(x の変域も書くこと)
- (2) 地上からの高さが3kmのところの気温を求めなさい。
- (3) 地上からの高さが4.5kmのところの気温を求めなさい。
- (4) 気温が2°Cになるのは、地上から何kmのところですか。
- (5) y のとり値の範囲を求めなさい。

【考え方】最初に、 x と y を確認しておきます。

x は「地上からの高さ」を表し、 y は「気温」を表します。

x と y の変化の様子を表にまとめます。

x : 高さ(km)	0	1	2	3	…	10
y : 温度(°C)	20	14	8	2	…	-40

[考える手順]

- 1 文を式にする
- 2 y について解く
- 3 x の変域
- * ①の式を利用する

[答 案]

$$(1) 20 - 6 \times x = y$$

$$y = -6x + 20 \quad \dots \textcircled{1}$$

$$0 \leq x \leq 10$$

$$(2) \textcircled{1} \text{の } x \text{ に } 3 \text{ を代入して,}$$

$$y = -6 \times (3) + 20 = 2$$

答 2°C

(次のページへつづく) ↗

□ □ 【 1 次関数 No. 4 (1 / 4) 】 - 〈 2 枚目 / 2 枚 〉

↗ (前のページからのつづき)

* ①の式を利用する

(3) ①の χ に 4.5 を代入して,

$$y = -6 \times (4.5) + 20 = -7$$

答 -7°C

* ①の式を利用する

(4) ①の y に 2 を代入して,

$$(2) = -6\chi + 20$$

$$6\chi = 18 \text{ より, } \chi = 3$$

答 3 km1 χ の変域の確認(5) χ の範囲は, $0 \leq \chi \leq 10$ だから,2 y の最大値・ $\chi = 0$ のとき (つまり, 地上 0 km の場合)

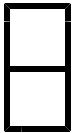
$$y = -6 \times (0) + 20 = 20$$

3 y の最小値・ $\chi = 10$ のとき (つまり, 地上 10 km の場合)

$$y = -6 \times (10) + 20 = -40$$

3 答

答 $-40 \leq y \leq 20$



1 次関数 1・1 次関数とグラフ

2 1 次関数の意味 (その 3)

(2 / 4) ■ 1 次関数の式の成り立つ範囲 ■

◇ 《1 次関数の式の成り立つ範囲》 **学力化** → /

-----★理解のチェック★-----

自然現象の中には、1 次関数になるものがよくあります。

気温は、地上から 10 km までは、高度が 1 km 増すごとに 6°C ずつ下がっていくといえます。地上の気温が 20°C のとき、地上からの高さの x km のところの気温を $y^{\circ}\text{C}$ として、次の問いに答えなさい。

- (1) y を x の式で表しなさい。(x の変域も書くこと)
- (2) 地上からの高さが 3 km のところの気温を求めなさい。
- (3) 地上からの高さが 4.5 km のところの気温を求めなさい。
- (4) 気温が 2°C になるのは、地上から何 km のところですか。
- (5) y のとる値の範囲を求めなさい。

【考え方】最初に、 x と y を確認しておきます。

x : 地上からの高さ, y : 気温

x と y の変化の様子を表にまとめます。

x : 高さ (km)					...	10
y : 温度 ($^{\circ}\text{C}$)						

[考える手順]

1 文を式にする

2 y について解く

3 x の変域

***** ①の式を利用する

***** ①の式を利用する

[答 案]

(1)

.....①

.....

(2) ①の.....を代入して,

..... 答

(3) ①の.....を代入して,

..... 答

(次のページへつづく) ↗

□ □ 【 1 次関数 No. 4 (2 / 4) 】 - 〈 2 枚目 / 2 枚 〉

➡ (前のページからのつづき)

* ①の式を利用する

(4) ①の _____ を代入して,

----- 答 _____

1 x の変域の確認

(5) x の範囲は, _____ だから,

2 y の最大値

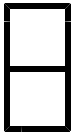
• -----

3 y の最小値

• -----

4 答

答 _____



1 次関数 1・1 次関数とグラフ

2 1 次関数の意味 (その3)

(3 / 4) ■ 1 次関数の式の成り立つ範囲 ■

◇ 《1 次関数の式の成り立つ範囲》 **学力化** → / ,

★演習★【1】

24 cm のローソクがあります。このローソクに火をつけると毎分 2 cm の割合で短くなるといいます。x 分後のローソクの長さを y cm として、次の問いに答えなさい。

- (1) y を x の式で表しなさい。(x の変域も書くこと)
- (2) y は x のどのような関数になっていますか。
- (3) 3 分後のローソクの長さを求めなさい。
- (4) ローソクの長さが 13 cm になるのは何分後ですか。
- (5) y のとる値の範囲を求めなさい。

【考え方】最初に、x と y を確認しておきます。

x : _____, y : _____

x と y の変化の様子を表にまとめます。

x :					...	
y :					...	0

[考える手順]

1 文を式にする

2 y について解く

3 x の変域

***** ①の式を利用する

[答 案]

(1) _____
 _____...①

(2) y は x の _____

(3) _____

_____ **答** _____

(次のページへつづく) ↗

□ □ 【 1次関数 No. 4 (3 / 4) 】 - 〈 2枚目 / 2枚 〉

➔ (前のページからのつづき)

* ①の式を利用する (4) _____

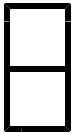
_____ 答 _____

1 x の変域の確認 (5) x の範囲は, _____ だから,

2 y の最大値
▪ _____

3 y の最小値
▪ _____

4 答 _____ 答 _____



1 次関数 1・1 次関数とグラフ

2 1 次関数の意味 (その 3)

(4 / 4) ■ 1 次関数の式の成り立つ範囲 ■

◇ 《1 次関数の式の成り立つ範囲》 **学力化** → /

★演習★【2】

縦 4 cm, 横 5 cm の長方形があります。横の長さを x cm だけ短くしたときの長方形の面積を y cm² とする。

このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) y を x の式で表しなさい。(x の変域も書くこと)
- (2) y は x のどのような関数になっていますか。
- (3) 横の長さを 1 cm 短くしたときの長方形の面積を求めなさい。
- (4) 長方形の面積が 12 cm² となるのは、横の長さを何 cm 短くしたときですか。

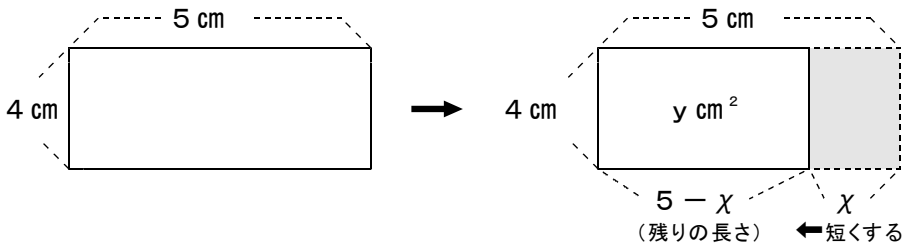
【考え方】最初に、 x と y を確認しておきます。

x : _____, y : _____

x と y の変化の様子を表にまとめます。

x :							
y :					...		0

【ヒント図】



[考える手順]

- 1 文を式にする
- 2 y について解く
- 3 x の変域

[答 案]

- (1) _____
 _____ ①

(次のページへつづく) →

□ □ 【 1 次関数 No. 4 (4 / 4) 】 - 〈 2 枚目 / 2 枚 〉

↗ (前のページからのつづき)

* ①の式を利用する

(2) y は x の

(3)

..... 答

* ①の式を利用する

(4)

.....

..... 答